

### 又吉 薫 議員



#### 総合計画（後期基本計画）

**質** 総合計画（基本計画）や、各行政分野における基本的な計画も含め、議決・報告事項として条例で制定し、当局と議会が共通の認識を持って初めて協調体制も構築されると考えます。

**答** 見解を伺います。

**質** 議会と一緒に、協調体制で今後の村の在り方、むらづくりを進めたい。

**質** 前期基本計画の達成状況、実施事業の評価実施事業の評価を踏まえて、後期計画は作成されたのか。

**答** 企画課長 山城雅人

各課のヒアリング、評価シートで評価したが「計画どおり」が、約70%、「遅れている」、「取り組みができなかった」が30%となっています。

前期と後期の整合性は前期計画がベースで、現状と課題について検討し、新たな施策を追加した。

#### 恩納村地域開発プロジェクト助言業務に関する協定

**質** 外部人材の活用が、村の活性化や経済成長、職員のスキルアップ、組織の活性化に繋がる。その発想の流れに期待し、質問を進めます。

通信所跡地と万座毛一体開発、公庫はどう関わるのか。

**答** 企画課長 山城雅人

公庫のノウハウを活かし、企画の段階から参加して頂きたい。通信所跡地と万座毛、屋嘉田潟原や様々な地域資源と「地域づくり」として、一体的な計画に考える。

**質** 長い恩納村、北は県民の森を核にし、宇加地のサンエー保有地を活用し、南を活性化させる。均衡ある発展のグランドデザイン

インを描く時期にある。その辺も踏まえて公庫との連携事業の展開も考えているのか。

**答** 企画課長 山城雅人  
現時点では、新たな事業は検討しておりません。

#### PFI事業導入の可能性

**質** 特定事業、対象事業は何を想定しているか。村内企業の参入による地域経済の活性化を目的に導入するが、地元業者のグループ化、その他クリアすべき問題、PFI事業方式の複雑さも踏まえ、お答え願います。

**答** 企画課長 山城雅人

村営住宅の整備を、考えている。国は、民間の資金、経営能力、技術力活用を重要視されていますので、村内企業側の理解や問題解決に向け、勉強会など考えている。

#### 平成29年度予算編成と中長期財政計画

**質** 平成29年度予算は、8億5千6百万円の基金を崩し、3億3千万円も起債しています。公共施設総合管理計画も作成

であります。県内でも引き続き上位となっております。

**質** 医療に係る支出は増える一方で、赤字補填として一般会計からの繰り入れ状況を伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

国民健康保険の一般会計繰入金状況は、平成25年度1億1千125万円、平成26年度1億7千452万7千円、平成27年度6千314万7千円となっております。

**質** 医療費の抑制を、どのように進めているか伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

後発薬品、通称「ジェネリック医薬品」の普及を促すことで、抑制効果が期待できるものと考えております。

また、抑制効果が高い、糖尿病性の腎症による透析治療、脳梗塞、心筋梗塞などの患者を、減らしていくことが重要だと思っております。

#### 児童生徒の生活習慣病

**質** 児童生徒の生活習慣病が、多くなっていると言われています。村内の児童生徒の状況はどう

され、インフラ整備資金は多くなる。中長期的な資金計画との整合性について説明願います。

**答** 総務課長 新里勝弘  
中長期財政計画は、地方債・基金の残高、歳出抑制に目標値を設定し、公共施設等総合管理計画との連動、予算査定機構の構築により、目標値の達成に取り組みます。

**質** 中長期財政計画は議会、村民への開示がされていない。

議会と協調して村政を進めたいのであれば、積極的に議会にも開示、説明されたいと思う。

**答** 総務課長 新里勝弘

報告が不十分と、認識している。条例事項とするか検討し、随時議会に報告していくよう考えます。

**質** 総務財政文教委員会の所管事務調査報告書からの提案や指摘事項で、予算編成で参考になった点を聴きます。

**答** 総務課長 新里勝弘

報告を踏まえ、検証体制の改善、活動低下団体の整理統合について意見交換を実施。繰越金を精査し、減額などに努め、事業の進捗も確認し、交付することも検討します。

ですか。

**答** 学校教育課長 石川 司

村の児童生徒の生活習慣病の状況は、現在診断された生徒が1名おります。

今後、そういう児童生徒生活習慣病の把握と栄養指導も含めて、各学校の栄養教諭、また、養護教諭と検討して参りたいと思います。

#### 商工・観光業の振興

**質** 商工観光課は、今後、村内の企業が活躍できるように、観光産業に精通したアドバイザーやマネジメントができる方を、民間や県から招いて登用を考えるべきだと思いがちですが。

**答** 商工観光課長 宮平 寛

平成29年度より商工係、観光係に分けた業務体制で、業務を推進していきます。

また、観光産業に精通した専門家の招聘につきましては、今後、多方面から検討していきたい。

### 糸数 昭 議員



#### 平成29年度施政方針の保険・医療・福祉

**質** 各種健康診断の受診率、特に受診率が悪い「がん検診受診率」の状況を伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

平成27年度実績、特定健診受診率が41・1%、前年度比1・5%の減、がん検診で、胃がん検診6・6%、前年度比1・7%の増。肺がん検診17・5%、前年度比3・

9%の増。大腸がん検診14・5%、前年度比3・1%の増。乳がん検診17・1%、前年度比1・3%の減でございます。子宮がん検診24・0%、前年度比1・7%の増であります。

**質** 保健指導を積極的に推進し、生活習慣病の発症予防と重症化予防を実行した結果を伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

保健指導の対象となる特定保健指導対象者の数は、平成25年度206名、18・9%から、平成27年度の152名、15・4%へ減少いたしました。

一方、受診が必要と判定された対象者は、平成25年度171名、15・7%から、平成27年度の171名、17・3%へと、人数については特に変化はありません。

**質** 本村のメタボリックシンドローム該当者や予備軍の割合は、県内で上位にあると言われていますが、今の状況を伺います。

**答** 福祉健康課長 長浜保治

平成27年度実績は、該当者が25・9%、予備軍が15・7%、合計41・6%となっております。また、沖縄県の平均が36・3%